

コミュニティ形成や企業支援をするサービス

小野雄介 岡田響也 竹本拓矢

きっかけ：

SDGsの課題である、「働きがいと経済成長の両立」と「住み続けられる街づくり」を解決しようと考えたことでした。

北九州市の地元就職率に関するデータより、北九州市の地元就職率は24.2%とかなり低いものとなっています。

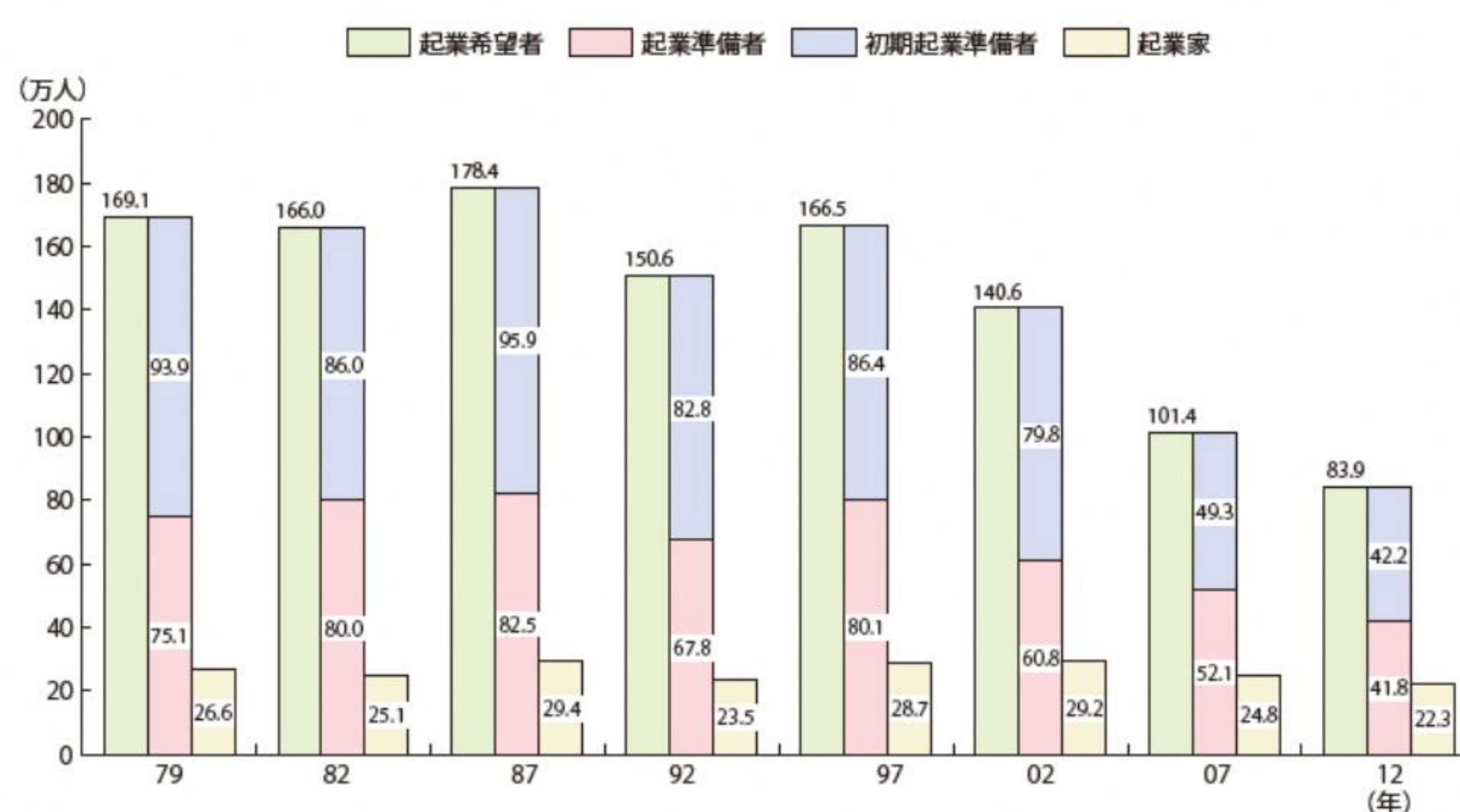
せっかく北九州で育った若者が、外部に流出してしまっているのです。

そこで、北九州市の起業者を応援するサービスを作って、北九州市の地元就職率を上げようと考えました。

右のグラフは、起業成功率をあらわしていて、起業したいけどしていない人がたくさんいることをあらわしています。

私たちは、人とのつながりが増えればその人に足りないノウハウや技術が集まり、実際に起業する人が増えるのではないかと考えました。

第3-2-1図 起業の担い手



資料：総務省「就業構造基本調査」再編加工

具体的な方法

① コミュニティ形成の手助けをする

② 起業する場合のサポートをする

O.T.O班: スキルを持つ人達のコミュニティ形成や起業支援

